事業番号	15　02　02

事業改善シート（30年度実施事業分）

■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	信州少人数教育推進事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課
		実施期間	H20 ～	E-mail	gimukyo@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン）　※計画策定中のため変更があります

政策推進の基本方針	学びの県づくり

1　事業の概要

現状（予算編成時）	・25年度から、小中学校の全学年で少人数学級編制を実施している。 ・学習習慣、生活習慣の定着や学力の向上等に一定の成果を上げている。 ・さらに効果的な事業実施のために、導入効果等の検証を踏まえた指導方法の工夫改善や、不登校支援、いじめ対策等、様々な教育課題に対応した教員配置の検討が必要。	30年度要求額	4,641,000 千円
		職員数	2.00 人

目指す姿

30人規模学級編制や少人数学習集団編成など、学級や学習集団の規模を引き下げるための教員配置を行うことにより、児童生徒の一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行い、学習習慣・生活習慣の確立と基礎学力の定着を図る。

（主な実施内容：30人規模学級編制や少人数学習集団編成など、学級や学習集団の規模を引き下げるための教員配置など）

事業コスト

区分（単位：千円）		28年度	29年度	30要求	30予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	4,554,300	4,477,800	4,641,000	
	補正予算				
	合計（A）	4,554,300	4,477,800	4,641,000	0
Aの財源	一般財源	3,097,400	3,041,300	3,091,000	
	県債				
	国庫支出金	1,456,900	1,436,500	1,550,000	
	その他	0	0	0	0
決算額（B）		4,554,300			
概算人件費	職員数（人）	2.00	2.00	2.00	
	概算人件費（C）	15,828	15,828	15,828	0
概算事業費（B（A）+C）		4,570,128	4,493,628	4,656,828	0

指標及びその達成状況

No	成果指標	28年度末	29年度末（見込）	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況
1	基礎的・基本的な内容の定着度が全国平均より高い児童生徒の割合	小：64.4% 中：54.2%	64.5% 56.8%	65.5% 57.5%		
2	授業で、学級の友だちとの間で話し合う活動をよく行っていたと回答した児童生徒の割合	小：36.9% 中：22.6%	37.9% 27.0%	44.3% 35.6%		

成果指標設定理由

・個に応じたきめ細やかな指導・支援による効果を、「基礎学力の確実な定着」「学校生活への適応」の状況によって検証するため。

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	政策推進の基本方針	細事業名	30年度　実施内容（予定）	職員数（人）	29年度（当初）	30年度（要求）	30年度（予算案）
1	学び	信州少人数教育推進事業	小・中学校30人規模学級、少人数学習集団編成、低学年学習習慣形成、不登校児童生徒支援　等	2.00	4,477,800	4,641,000	
			合計	2.00	4,477,800	4,641,000	0

※「2　事業を構成する細事業の内容」の「施策推進の基本方針」の略称については次のとおりです。
学び…学びの県づくり　産業…産業の生産性が高い県づくり　快適…人をひきつける快適な県づくり　いのち…いのちを守り育む県づくり
居場所・出番…誰にでも居場所と出番がある県づくり　自治…自治の力みなぎる県づくり